＝ 杉８だより ＝

団報

第２１３号

平成１１年1月２３日

ボーイスカウト東京連盟

杉並 第８団

インターネット・8団・ホームページ
http://www.big.or.jp/~sugi8

団会議　　平成10年12月5日

〔出席者〕（団）　竹之内、野呂、山村、高島、山中、高橋
（隊）　高木、大島、山中、笹井、土方、山口、佐々木、林、宮崎

＊「30周年レセプション」　H. 11.1.9（土）19:00～　タウンセブン8階
山村育成会副会長より、準備状況等説明。

＊「育成会総会」　H. 11.1.17（日）　13:00～　荻窪地域区民センター

＊「上進・入隊式」　〃　15:00～　上荻児童館
- 皆勤章：　CS＝　川畑真仁、伊藤幸平の両君
- 当日「ベンチャー隊発足式、入隊式」も実施。

＊　BVS隊、CS隊の募集活動について、皆が危機意識を持って取組む必要がある。

＊　育成会役員の退任：　安沢、井川、倉田の3名
{永い間、ご苦労さまでした。これかも応援して下さい}

＊「バザー実行委員」　BVSを除き、各隊2名宛お願いします。

＊「フィリピン遠征」結隊式　：　12/13（日）　13:00～　白山神社　（明日14日出発）

— △ — △ — △ — △ — △ — △ — △ — △ —

育成会総会で感謝状授与と承認　　平成11年1月17日

〔感謝状授与〕　団委員　：　加藤さん、大溝さん
育成会役員：　井川さん、安沢さん、倉田さん
BS副長　：　広瀬さん

＊＊＊本当に、永い間ご苦労さまでした。
また、ありがとうございました。これからも、ご支援お願いします。

〔承認〕　団委員内：　万田団委員が副団委員長に就任
赤城副団委員長は、今後とも団委員としてご活躍頂きます。
BVS隊：　福田副長新任　（他団でご活躍）
RS隊　：　桜井副長新任　（元リーダー）
＊＊＊スカウトのため、8団のため、よろしくお願いします。

＊＊＊〔各隊報告〕＊＊＊

〔BVS隊〕
- 11/8　地区ビーバーラリー　（8団：スカウト9名、リーダー4名、父兄4名）
- 11/15　リーダー会議　（高木、天野、伊藤、笹井、誉田）
- 11/22 ～23　団倉庫引越し　・11/22 育成会キャンプ
- 11/29　募集説明会　（1名のみ）
- 〃　リーダー会議　（高木、伊藤、笹井、誉田、麻生）
（12月隊集会、年プロ、予算／決算）

（予定）　・12/20　隊集会「年忘れビーバー」　餃子（ぎょうざ）パーティ

〔CS隊〕
- 11/8　地区カブラリー　新宿御苑　「優秀なオオカミになる為に」（ポイントラリー）
- 〃　リーダー会議
- 11/15　救急法講習会　（山中、笹井、岩下、高木、岡田の各副長）
- 〃　リーダー会議
- 11/28 ～29　「秋キャンプ」　大宮八幡スカウトの森
28日：　東京湾へ；ごみ処理施設見学、夢の島熱帯植物園、第5福竜丸見学等。
29日：　野外料理；カブ丼

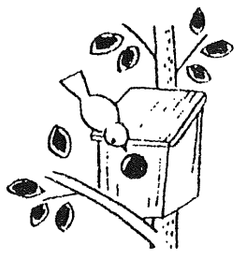
（予定）　・12/6　保護者会　：　来年度の活動および組編成について
- 12/20　隊集会　「多摩川調べの発表およびクマ追い出し」　上荻児童館
- 11/1/1　初詣　白山神社

〔BS隊〕

- 11/1　若杉祭り奉仕
- 11/8　隊集会　「野外料理」　逆沢
- 11/13 ～14　12月隊集会「オーバーナイト」　下見
- 11/22 ～23　「育成会キャンプ」、　団倉庫整理
- 11/28 ～29　CSキャンプ応援　（山口、広瀬）

（予定）　・12/11 ～12　オーバーナイト・ハイキング
- 12/13　父母会
- 12/31　かがり火奉仕　（白山神社）

〔SS隊、RS隊〕
- 11/7～8　地区SS合同キャンプ　（参加者：林、里見）
- 11/22 ～23　団倉庫整理等
- 11/29、12/1、12/4　合同隊集会　「12月のフィリピン遠征について」打合せ



平成10年度地域奉仕活動報告

年	月 日	活動内容	奉仕者(隊)	備 考
H10	3. 4	ライオンズ献血	育成会(安澤、井川)	西荻窪駅前
	4. 3	ライオンズ献血	育成会(川崎、越中)	西荻窪駅前
	5. 13	ライオンズ献血	育成会(高島、日高)	西荻窪駅前
	7. 5	荻窪地域区民センター祭り	育成会、団委員	フライドポテト、飲み物
	8. 26・27	高円寺阿波踊り	団委員	警備
	8. 29・30	荻窪商店会納涼大会	団委員他	警備
	9. 5～ 6	第4回ワイワイキャンプ(松庵小)	BVS／CSリーダー、団委員	
	9. 7・ 8	白山神社祭礼	BS、育成会、団委員	
	9. 15	ユニセフ募金	CS	
	10. 4	赤い羽根共同募金	BVS, BS	
	(10. 18)	天沼児童館まつり (杉5小)	(BS)	※雨天の為中止
	10. 18	杉並障害者福祉会館祭り	育成会中心、団委員	模疑店(フランクフルト)
	(10. 24)	荻窪北児童館祭り (桃2小)		※雨天の為中止
	11. 1	若杉祭り (若杉小)	CS	滑車
	(11. 18)	老人ホーム「寿楽荘」	(BS)	※工事中の為中止
	12. 31	白山神社かがり火	BS	

平成10年度地区行事参加報告

定例　第一木曜日　円卓会議　　各隊リーダー
　　第三木曜日　地区役員会　竹之内、高橋

年	月 日	行事内容	参加者(隊)	備 考
H10	2. 19	12NJ実行委員会	BSリーダー	
	2. 22	楽しい歌とゲームの教室	BVS1名、CS4名、リーダー他6名	高井戸区民センター
	3. 22	地区20周年記念式典・懇親会	高木、天野、土方、林、下司、木村、山村、赤城、野呂、島田、竹之内、高橋	中野サンプラザ
	3. 27～29	日米フレンドシップ・パトローリー	BSスカウト：池田、井川／山口、広瀬	横田基地
	4. 19	地区合同グリーンバー集会	BSスカウト(12NJの参加者)	荻窪小第2グランド
	(5. 10)	スカウトフォーラム	不参加	
	5. 31	指導者講習会	山村RS	
	6. 13 6. 20・21	野営法	別役RS	
	8. 2～ 9	12NJ(3～7)	BS、SS	森吉山麓高原
	10. 11	東遠50周年記念祝賀会	竹之内	ホテルオークラ
	11. 8	ビーバーラリー	BVS	善福寺川緑地公園
	11. 8	カブラリー	CS	新宿御苑
	(11. 14～15)	東遠RS100kmハイク	不参加	
	11. 15	リーダー救急法	9名(CSリーダー、団委員)	荻窪消防署

友情と交流

東京29隊　山口　功

ジャンボリーの楽しみの１つは、数多くの交流により、スカウト達の友情の輪を拡げることではないかと思う。 ジャンボリー会場のあちこちで繰り広げられる夜の交流プログラムはまたジャンボリーならではの醍醐味でもある。

見渡す限りの草原の遙か彼方まで灯りが揺らめき、あちこちから歓声が聞こえてくる。

こちらには北海道の隊が、あちらには沖縄の隊が、そして秋田や青森や静岡や大阪や大分、……と日本全国の、そしてまた、世界３０カ国のスカウト達が、いまここに同じ時に同じ所にいて交流している。こんな事ってあるだろうか？。それがジャンボリーなのだ。

スカウト達にこの事をじっくり味わってもらいたい。

そういう訳で今回もできる限りいろんな所と交流をしようとの事で企画した。

リーダ達の実修所や研修所における友人や知り合いをつてに事前計画したものから、行き当たりばったり飛びこんで交渉成立したものまで種々であり、それがまた楽しさでもある。

上班や隊付のＳＳ、ＲＳ達もここぞとばかりガールスカウトサイトまで、延々１時間以上歩いて訪問して折衝したものの、予約満杯とけんもほろろに断られてしまったようだ。

さて、我々はジャンボリー全体スケジュールに沿って、期間中３タイプの交流会を企画した。

(1)　隊内の結束と友情のための営火（隊の営火）……８／４

中央のランタンを囲んで自分達の隊内での懇親営火。事前活動はあったものの、まだまだ寄せ集めの隊でありうち解けていたかったので、仲間の結束を固めるためにも有効であった。

(2)　複数地域合同の交流会（合同交流会）……８／５

日本中から集まっているジャンボリーならではのいろんな地域との交流会を企画。

出来ることなら多くの地域と同時にやりたいとの思いで180名の大交流会を企画した。

営火ではなく、交歓会形式で実施した。

(3)　他地域隊との隊毎の交流会（隊交歓営火）……８／６

隊対隊という規模でじっくり交流を計るもの。人数と目的を考えると、形式としてはやはり実火による営火が最適と思う。床上げした鉄板に薪組みして点火した。

東京の広いサブキャンプ内でも、直火の営火を行ったのは我々だけであったようだ。３個隊がそれぞれ別個のキャンプファイヤーを囲み、他県の隊と交流を実施した。

惜しむらくは、雨によって中途終了になってしまったことだ。

いずれの交流会もそれぞれに味があって、楽しく意義深い営火（交流）となったが、ここでは、８／５の大交流会の模様を紹介したい。

我々の広いサイトを活用して、他県の３個隊を招待し、６個隊180名の交流会を企画した。

相手は、青森、神奈川、千葉の隊である。当日は、事情で神奈川隊が来れなくなり、結局150名の交流会を実施した。

プログラムは、１）まず各隊から隊の紹介と「オリジナルエール」の披露、２）次に、原隊を解散して友情ゲームにより１０人の新しい班を編成。友情ゲームの言葉は１２ＮＪのテーマである「森吉の自然を楽しもう」の１０文字である。夜の友情ゲームでもあり、また３県合同のため案の定ガチャガチャになったが、やがて収斂し新しい班編制ができあがった。

３）次に、新班による班対抗ゲームを幾つか行う。これにより、新しい班の友情と結束を培うねらいである。この間、いかににぎやかであったか、いや、騒々しかった

かは想像に難くないと思う。そして、４）この後、班の時間を設け、各班毎に班内の自己紹介、記念品交換を行う。最後に５）全員の輪を作り肩を組んで友情の歌を唄って終わりというものである。

スカウトにとってもまた、リーダにとっても楽しく、ジャンボリーならではの雰囲気を味わえた有意義な一時であった。

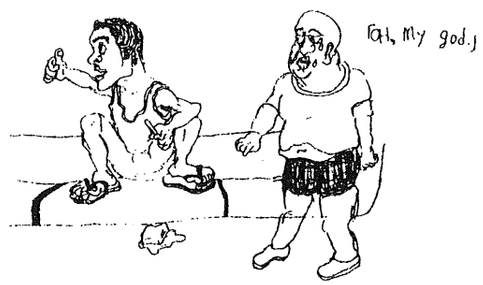
8団ＢＳ隊長

＜ボーイスカウト杉並八団フィリピン遠征メンバーリスト＞

1）岡田庄生:OKADA, SHOO （12／14～20）SS
2）広瀬有紹:HIROSE, ARITSUGU （〃）SS
3）山村純司:YAMAMURA, JUNJI （〃）SS
4）安澤憲一:YASUZAWA, KENICHI （〃）SS
5）清水克晋:SHIMIZU, KATSUYUKI （〃）SS
6）笹井啓介:SASAI, KEISUKE （〃）SS
7）高仲正彦:TAKANAKA, MASAHIKO （〃）SS

全員　成田	→	マニラ（ＰＲ431便）
09：30		13：35（日本-1時間）
マニラ	→	成田（ＰＲ432便）
15：10		20：20

8）高木康裕:TAKAGI, YASUHIRO （12／16～20）SS →＊後入り
9）山村篤司:YAMAMURA, ATSUSHI （12／14～20）RS
10）下司英明:SHIMOTSUKASA, HIDEAKI （〃）RS
11）天野恭彦:AMANO, YASUHIKO （〃）RS
12）下司恵久:SHIMOTSUKASA, SHIGEHISA （〃）
13）高橋廉二:TAKAHASHI, RENNJI （〃）
14）佐々木富男:SASAKI, TOMIO （12／14～16） →＊先帰り
15）宮崎直紀:MIYAZAKI, NAOKI （12／17～20）→＊後入り　↑
16）林　陽一:HAYASHI, YOICHI （〃）→＊後入り　本隊
17）高島哲夫:TAKASHIMA, TETSUO （12／14～20）→＊別動隊も対応----------
18）竹之内　實:TAKENOUCHI, MINORU （12／17～20）　別動隊
~~19）~~　欠番　↓
20）土方芳生:HIJIKATA, YOSHIO （12／16～20）→＊別動隊スカウト対応
21）土方純子:HIJIKATA, SUMIKO （〃）
22）土方令子:HIJIKATA, REIKO （〃）
23）土方　誠:HIJIKATA, MAKOTO （〃）BS
24）土方　実:HIJIKATA, MINORU （〃）BS
25）高仲則子:TAKANAKA, NORIKO （〃）
26）高仲純子:TAKANAKA, JUNKO （〃）
27）高木みちよ:TAKAGI, MICHIYO （〃）
28）安澤君子:YASUZAWA, KIMIKO （〃）
29）安澤瑛人:YASUZAWA, AKITO （〃）BS
30）岡田路子:OKADA, MICHIKO （〃）
31）岡田　曜:OKADA, YO （〃）BS
32）阿出川真理:ADEGAWA, MARI （〃）
33）阿出川朋広:ADEGAWA, TOMOHIRO （〃）BS
34）大島陽介:OSHIMA, YOSUKE （〃）BS
35）高島純子:TAKASHIMA, SUMIKO （〃）
36）高島洋平:TAKASHIMA, YOHEI （〃）BS
37）高島悠介:TAKASHIMA, YUSUKE （〃）CS



H.10.12.16 （フィリピン）

【マニラにおける本隊宿舎及び別動隊宿舎】

Boy Scouts of the Philippines/181 Natividad Almeda-Lopez St.Ermita, Manila,Philippines
tel:001-63-2-527-8317 ex. 222
FRIENDSHIP HALL. PIUS XII CATHOLIC CENTER/ 1175 U.N.Ave., Paco, Manila,
tel:001-63-2-525-9126

考察

フィリピン遠征に参加して　（H.10.12.14～20）

ＳＳ隊：広瀬有紹君の報告書より抜粋

①ボランティア活動について

神の愛の宣教者会「死を待つ人々の家」での活動は有意義なものであった。ちょうど年末大掃除の最中ということで、人手が多く必要なときに手伝いに行けたというのが良かった。多少スムーズに行かない部分もあったが、しっかりと仕事ができていたと思う。また、お年寄りのベットへの移動介助は、お年寄りの方々との交流が多くあり、良い経験だった。しかし、このような老人介護施設での仕事は肉体的にも精神的にも大変であり、（実際、清掃中に１人の老人男性が亡くなり、悲痛な思いを感じた。）今、日本が抱えている「高齢化社会問題」というのが、いかに深刻なものかを考えさせられた。

②教育制度について

ラモンマグサイサイ高校、Alaminos National High School、フィリピン大学の３つの学校を訪問し、フィリピンの教育制度に触れることが出来た。日本との違いは修学年数で、日本で中学、高校の６年間のところをフィリピンでは高校の４年間で終わらせるということであった。高校の雰囲気は日本の学校と然程変わらないという印象を受けた。授業（理科の電気回路の授業を見学させて頂いた。）も日本とほとんど同じであった。フィリピン大学はとにかく広大で、大学全体が１つの町のようだった。クリスマス休暇のため授業を見学することはできなかったが、キャンパス内には多くの学生がいて活気が溢れていた。

③交通について

自動車が非常に多く、街を歩いていても廃棄ガスの臭いが酷かった。また、運転が荒くバイクはヘルメットなしが普通で、安全性に問題があると感じた。バス、タクシーは日本で使っていた中古品を流用しているらしく、車体に日本語がそのまま残っているものがあった。ジプニーは至る所で見ることができたが、乗る機会がなくて残念だった。年末であったせいか、高架鉄道は絶えず混雑していて日本の通勤ラッシュのようだった。交通に関してはかなり改良が必要だと感じた。

④その他

フィリピンの料理は中華料理に近く、未経験の味というのは特になかった。濃い目の味付けの料理が多く、ご飯と良く合っていた。ご飯はパサパサしていたがアメリカ米ほどではないという感じだった。

博物館には絵画、剥製、建造物の設計図などのあらゆる資料があり、なかなか見応えがあった。フィリピン特有の動物やマニラ市の発展の歴史は良い勉強になった。

プラネタリウムの装置は日本のものと変わりなかったが、星座などの説明ではなく、宇宙開発発展の歴史みたいなことを解説していた。料金が非常に高かった。

サン・オーガスチン教会の中は博物館になっており、絵画やマリア像などが展示されていた。この教会はフィリピン最古の石造教会であり、非常に風格のある建物であった。第二次世界大戦の爆撃でも損害はなかったというのは奇跡的なことである。

現実を知ろう！（直視せよ！）

杉並地区指導者研修セミナー　報告書より
（平成10年12月12～13日）

＜世界の子どもたち＞

1．５才未満のこどもの死亡率の高い国は？
(A.) アンゴラ　B．赤道ギニア　C．カンボジア　D、中央アフリカ
E．バングラデシュ

2．世界の子ども（５才～１４才）で労働している割合は？
A．１０人に１人　B．８人に１人　C．６人に１人　(D.) ４人に１人
E．２人に１人

3．世界でのストリートチルドレンの割合は？
(A.) １０人に１人　B．２０人に１人　C．３０人に１人　D．４０人に１人
E．５０人に１人

4．発展途上国で中学に通えない子どもの割合は？
A．６人に１人　B．５人に１人　C．４人に１人　D．３人に１人
(E.) ２人に１人

5．南アジアでの栄養不良の子どもの割合は？
A．１０人に１人　B．８人に１人　C．６人に１人　D．４人に１人
(E.) ２人に１人

6．戦争にかり出される少年兵士の数は？
A．５万　B．１０万　(C.) ３０万　D．５０万　E．８０万

7．アメリカでの子どもの万引きの割合は？
A．６人に１人　B．５人に１人　(C.) ４人に１人　D．３人に１人
E．２人に１人

8．アメリカでのスカウト経験者が「スカウトで体験した価値観が現在でも日常生活に役立っている」とした割合は？
(A.) １０人に８人　B．１０人に６人　C．１０人に４人　D．１０人に２人
E．１０人に１人

9．日本での刑法犯で検挙された者のうち２０才未満の少年の割合は？
(A.) ２人に１人　B．３人に１人　C．４人に１人　D．５人に１人
E．６人に１人

１０．２０５０年の２０才未満の少年の割合は？
A．６人に１人　B．５人に１人　(C.) ４人に１人　D．３人に１人
E．２人に１人